

アレルギー診断の新しいアプローチ.アレルギー 72:22-25,2023.

- 5)山田武千代, 宮部結.アレルギー上気道炎症とAspergillus fumigatus 抗原 Asp f 1. 臨床免疫アレルギー 79:307-311,2023.
- 6)山田武千代.重症花粉症対策での病態と治療.アレルギーの臨床43:1076,2023.

A.原著論文

審査を経た論文

- 1)Okano M, Fujieda S, Gotoh M, Kurono Y, Matsubara A, Ohta N, Kamijo A, Yamada T, Nakamaru Y, Asako M, Sakurai D, Terada T, Yonekura S, Sakashita M, Okubo K. Executive summary: Japanese guidelines for allergic rhinitis 2020. Allergol Int. 72:41-53, 2023.
- 2)Kawasaki Y, Suzuki H, Miura M, Hatakeyama H, Suzuki S, Yamada T, Suzuki M, Ito A, Omori Y. LAT1 is associated with poor prognosis and radioresistance in head and neck squamous cell carcinoma. Oncol Lett.25:171,2023.
- 3)Kawasaki Y, Omori Y, Suzuki S, Yamada T. CD98hc as a marker of radiotherapy-resistant cancer stem cells in head and neck squamous cell carcinoma. Arch Med Sci.19:1859-1868,2023.
- 4)Suzuki H, Kawasaki Y, Suzuki S, Yamada T, Ito A, Suzuki M, Miura M, Hatakeyama H, Omori Y.CD98 expression can be a predictive factor of resistance to radiotherapy in head and neck squamous cell carcinoma. Pol J Pathol.74:122-130,2023.
- 5)Tomizawa H, Miyabe Y, Watanabe K, Ueki S. Hypogranular eosinophils in eosinophilic gastrointestinal disease. Int J Lab Hematol.45:11-12,2023.
- 6)Miyabe Y, Yano M, Fukuchi M, Watanabe K, Moritoki Y, Saga T, Takahashi T, Ueki S. Neutrophil and eosinophil ETosis-mediated extracellular trap formation in a patient with chronic granulomatous disease. Allergol Int. 72:176-178,2023.
- 7)Yamada T, Tatematsu M, Takasuga S, Fuchimukai A, Yamagata K, Seki S, Kuba K, Yoshida H, Taniuchi I, Bernhardt G, Shibuya K, Shibuya A, Yamada T, Ebihara T. TIGIT mediates activation-induced cell death of ILC2s during chronic airway allergy.J Exp Med.3:220(7),2023.
- 8)Yamada T, Miyabe Y. Fungal antigens in local tissues and new approach to allergy diagnosis. Arerugi.72:22-25,2023.
- 9)山田武千代, 椎名和弘, 小泉洗.側頭骨内真珠腫における顔面神経癒着例のサージセルコットンボール剥離法.Facial Nerve Research Japan42: 63-65, 2023.
- 10)山田武千代.中耳手術での顔面神経の取り扱い.耳鼻咽喉科頭頸部外科95:407-411, 2023.

学会発表

A.国際会議

- 1)Suzuki S. Endoscopic partial arytenoidectomy for bilateral vocal fold paralysis. The 13th East Asian Conference on Phonosurgery. Jul,Sendai,Japan
- 2)Tomizawa H, Ueki S. Characteristics of human eosinophil ETosis in vitro. The 12th biennial symposium of the international eosinophil society, July, Canada,2023.

B.国内会議

(a)総会・年会

- 1)安部友恵,川寄洋平,松本佳那,北林拓朗,田口雪枝,遠藤天太郎,富澤宏基,鈴木仁美,山田俊樹,椎名和弘,小泉洗,鈴木真輔,山田武千代(2023)鼻腔内に限局し血管腫と鑑別を要した嗅神経芽細胞腫の1例. 第62回日本鼻科学会総会学術講演会,9月,津.
- 2)北林拓朗,小泉洗,佐藤暢子,田口雪枝,加谷悠,椎名和弘,飯川延子,川寄洋平,鈴木真輔,山田武千代(2023).5-FU脳症の副作用により高アンモニア血症と意識障害を来した下咽頭がん症例. 第124回日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会,5月,福岡.
- 3)北林拓朗,遠藤天太郎,椎名和弘,富澤宏基,山田武千代(2023)化膿性胸鎖関節炎から頸部腫瘍・縦膈腫瘍をきたした1例. 第4回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会,4月,枚方市.
- 4)川寄洋平,鈴木仁美,大森泰文,(2023)頭頸部扁平上皮癌に発現するLAT1は新たな治療標的となる.第82回日本癌学会学術総会,9月,横浜.
- 5)川寄洋平(2023).中下咽頭癌に対する経口手術-内視鏡かロボットか-秋田大学におけるELPSとTOVSの治療成績と今後のTORS導入.第36回日本内視鏡外科学会,12月,横浜.
- 6)小泉洗,松本佳那,富澤宏基,椎名和弘,山田武千代(2023).顎骨弓根に進展した巨大な弛緩部型真珠腫の一例. 第33回日本耳科学会学術講演会,11月,高崎.
- 7)小泉洗,田口雪枝,椎名和弘,石川和夫,山田武千代,(2023)前庭リハビリテーション施行患者への定量的歩行検査.第82回日本めまい平衡医学会学術講演会,11月,新潟.
- 8)椎名和弘,飯川延子,高橋辰,山田武千代,(2023)当科における小児の軟骨電導補聴器使用例の検討. 第124回日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会,5月,福岡.
- 9)鈴木真輔,加谷悠,田口雪枝,北林拓朗,谷口恵美,川寄洋平,山田武千代,(2023) 頭頸部癌アルミノックス治療に異なる反応を示した一症例における腫瘍組織の検討. 第124回日本耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会,5月,福岡.
- 10)鈴木真輔,川寄洋平,山田武千代(2023).CD147は頭頸部癌細胞株FaDuの細胞外環境の酸性化とPD-L1発現を調整する.第47回日本頭頸部癌学会,6月,大阪.
- 11)鈴木仁美,川寄洋平,大森泰文(2023)甲状腺乳頭癌と

- 甲状腺未分化癌におけるGlycoprotein nonmetastatic melanoma protein Bの解析. 第82回日本癌学会学術総会,9月,横浜.
- 12) 田口雪枝,小泉洗,山田武千代(2023)当科における中耳加圧療法の検討. 第82回日本めまい平衡医学会学術講演会,11月,新潟.
- 13) 富澤宏基,宮部結,有馬美咲,福地峰世,竹田正秀,守時由起(2023),Peter Weller,植木重治,好酸球細胞外トラップの性状に対するヘパリンの影響. 第63回日本呼吸器学会,4月,東京.
- 14) 富澤宏基,植木重治,山田武千代(2023)好酸球ETosisを誘導する新たな生理的刺激と細胞外条件の検討. 第4回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会,枚方市,4月. **4月,19分**
- 15) 富澤宏基,有馬美咲,伊東慶介,児玉早穂子,渡部健,長谷川涼,植木重治(2023),アレルギー炎症,IgE産生の制御メカニズム白血球ETosisと細胞外トラップ構成蛋白の比較. 第72回日本アレルギー学会学術大会,10月,横浜.
- 16) 富澤宏基,小泉洗,山田武千代(2023)外リンパ瘻を伴わない外傷性耳小骨離断に対して伝音再建を施工した一例. 第33回日本耳科学会学術講演会,11月,高崎.
- 17) 松本佳那,椎名和弘,小泉洗,山田武千代(2023),外耳道に発生した神経内分泌腫瘍の一例. 第33回日本耳科学会学術講演会,11月,高崎.
- 18) 宮部結,富澤宏基,山田武千代,植木重治(2023)慢性肉芽腫症患者における好中球・好酸球ETosis/Extracellular trap. 第4回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会,枚方市,4月.
- 19) 宮部結,富澤宏基,安部友恵,山田武千代(2023),CRSwNP患者の鼻粘膜組織におけるアルテルナリア抗原Alt a1の検出とアレルギー性炎症との関連. 第62回日本鼻科学会総会学術講演会,9月,津. **TL**
- 20) 山田武千代,川寄洋平,鈴木真輔(2023)人工骨とコラーゲン使用吸収性人工硬膜による頭蓋底再建. 第32回日本頭頸部外科学会,1月,金沢. **TL**
- 21) 山田武千代,鈴木真輔(2023),血清IgE高値と喉頭病変で注意する疾患について. 第35回日本喉頭科学会総会学術講演会,3月,京都.
- 22) 山田武千代,椎名和弘,佐藤暢子,安部友恵(2023)小児の顔面神経麻痺-疫学・診断・治療-. 第124回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会総会学術講演会,5月,福岡,教育講演.
- 23) 山田武千代(2023),ヒト嗅上皮鼻粘膜を利用した顔面神経再生医療. 第46日本顔面神経学会,6月,大阪,教育講演.
- 24) 山田武千代,川寄洋平(2023),難治性慢性咳嗽と咽頭疾患. 第36回日本口咽頭科学会,9月,高知.
- 25) 山田武千代(2023)耳鼻咽喉科の立場から-上気道疾患/上気道咳嗽症候群(UACS)-. 第25回日本咳嗽学会,9月,宇都宮,教育講演.
- 26) 山田武千代,宮部結,富澤宏基,安部友恵(2023),副鼻腔炎の咳嗽と局所アレルギーコンポーネントの定量-抗IL-4受容体抗体の効果も含めて-. 第62回日本鼻科学会総会学術講演会,9月,津.
- 27) 山田武千代(2023)上気道咳嗽症候群(UACS)と慢性咳嗽の治療戦略-P2X3受容体拮抗薬の位置づけ-. 第62回日本鼻科学会総会学術講演会,9月,津,教育講演.
- 28) 山田武千代,椎名和弘,高橋辰,中澤操(2023)聴覚障害と

医学教育の現状. 第68回日本聴覚医学会総会・学術講演会,10月,幕張.

- 29) 山田武千代(2023)生物学的製剤と鼻茸を有する難治性慢性鼻副鼻腔炎・難治性中耳炎への影響. 第33回日本耳科学会総会・学術講演会,11月,高崎,教育講演.
- 30) 山田武千代,椎名和弘,富澤宏基,小泉洗(2023),側頭骨手術におけるサージセル® コットンボールの使用. 第33回日本耳科学会総会学術講演会,11月,高崎.
- 31) 山田武千代(2023)鼻副鼻腔炎と咳嗽. 第37回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋季大会専門医講義,11月,横浜,教育講演.
- 32) 山田武千代(2023)アレルギー性鼻炎の治療に求められること-患者満足度を高める診療のポイント. 第37回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋季大会専門医講義,11月,横浜,教育講演.
- 33) 山田武千代(2023),難聴でお困りの方に対する人工聴覚臓器を含めた対応と実際. 第27回全国中途失聴者難聴者福祉大会in美の国あきた,11月,秋田,特別講演.

地方会

(b)地方会

- 1) 安部友恵,川寄洋平,松本佳那,北林拓朗,田口雪枝,遠藤天太郎,富澤宏基,鈴木仁美,山田俊樹,椎名和弘,小泉洗,鈴木真輔,山田武千代(2023),鼻腔内に限局し血管腫と鑑別を要した嗅神経芽細胞腫の1例. 第180回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演会,6月,秋田.
- 2) 安部友恵,川寄洋平,松本佳那,北林拓朗,田口雪枝,遠藤天太郎,富澤宏基,鈴木仁美,山田俊樹,椎名和弘,小泉洗,鈴木真輔,山田武千代(2023),鼻腔内に限局し血管腫と鑑別を要した嗅神経芽細胞腫の1例. 第71回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会,7月,仙台.
- 3) 遠藤天太郎,加谷悠,川寄洋平,鈴木真輔,山田武千代(2023),上咽頭原発NMCの1例. 第180回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演会,6月,秋田.
- 4) 遠藤天太郎,加谷悠,川寄洋平,鈴木真輔,山田武千代(2023)上咽頭原発NMCの1例. 第71回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会,7月,仙台.
- 5) 北林拓朗,佐藤暢子,椎名和弘,川寄洋平,山田武千代(2023),血管塞栓後に外科的切除を行なった若年性線維腫. 第71回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会,7月,仙台.
- 6) 北林拓朗,川寄洋平,椎名和弘,鈴木真輔,山田武千代(2023)術前化学療法が奏功し咽喉食塊を回避した一例. 第35回北奥羽三県地方部会合同学術講演会,9月,弘前.
- 7) 北林拓朗,川寄洋平,椎名和弘,鈴木真輔,山田武千代(2023)術前化学療法が奏功し咽喉食塊を回避した一例. 第183回日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会学術講演会,12月,秋田.
- 8) 椎名和弘,富澤宏基,宮部結,小泉洗,山田武千代(2023),好酸球性中耳炎の血清バイオマーカーの検討. 第183回日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会学術講演会,12月,秋田.

- 9) 鈴木真輔, 遠藤天太郎, 佐藤暢子, 安部友恵, 宮部結, 加谷悠, 田口雪枝, 北林拓朗, 川寄洋平, 山田武千代(2023) 当科における光免疫療法(頭頸部アルミノックス治療)の経験. 第180回日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会学術講演会, 6月, 秋田.
- 10) 鈴木真輔, 遠藤天太郎, 佐藤暢子, 安部友恵, 宮部結, 加谷悠, 田口雪枝, 北林拓朗, 川寄洋平, 山田武千代(2023) 当科における光免疫療法(頭頸部アルミノックス治療)の経験. 第71回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7月, 仙台.
- 11) 鈴木真輔, 北林拓朗, 鈴木仁美, 田口雪枝, 安部友恵, 遠藤天太郎, 川寄洋平, 山田武千代(2023). CheckMate-141試験対象外の再発転移頭頸部癌症例に対するニボルマブ使用の検討. 第183回日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会学術講演会, 12月, 秋田.
- 12) 田口雪枝, 小泉洸, 鈴木真輔, 山田武千代(2023). 当科における中耳加圧療法の検討. 第180回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演会, 6月, 秋田.
- 13) 田口雪枝, 小泉洸, 鈴木真輔, 山田武千代(2023) 当科における中耳加圧療法の検討. 第71回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7月, 仙台.
- 14) 田口雪枝, 加谷悠, 遠藤天太郎, 椎名和弘, 山田武千代(2023). COVID-19感染に合併した両側声帯麻痺の1例. 第35回北奥羽三県地方部会合同学術講演会, 9月, 弘前.
- 15) 田口雪枝, 小泉洸, 鈴木真輔, 山田武千代(2023). 頭位眼振検査で方向交代性眼振を認めた外傷性リンパ瘻の1例. 第183回日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会学術講演会, 12月, 秋田.
- 16) 富澤宏基, 川寄洋平, 鈴木真輔, 山田武千代(2023) 北日本13施設における耳下腺癌の臨床的検討. 第183回日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会学術講演会, 12月, 秋田.
- 17) 松本佳那, 椎名和弘, 小泉洸, 山田武千代(2023). 外耳道に発生した神経内分泌腫瘍の一例. 第180回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演会, 6月, 秋田.
- 18) 松本佳那, 椎名和弘, 小泉洸, 山田武千代(2023). 外耳道に発生した神経内分泌腫瘍の一例. 第71回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7月, 仙台.
- 19) 山田武千代(2023). 難治性上気道疾患粘膜局所における抗原定量とアレルギー病態解明への新たなアプローチ. 第4回日本アレルギー学会東北地方会, 1月, 仙台, 特別講演.
- 20) 山田武千代(2023). 耳鼻咽喉科頭頸部外科の咳嗽について. 第5回日本アレルギー学会東北地方部会, 11月, 仙台, 特別講演.
- 21) 山田俊樹, 海老原敬, 山田武千代(2023) TIGITによる2型自然リンパ球の「活性化による細胞死」はアレルギー炎症を制御する. 第180回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会学術講演会, 6月, 秋田.
- 22) 山田俊樹, 海老原敬, 山田武千代(2023) TIGITによる2型自然リンパ球(ILC2)の「活性化による細胞死」. 第71回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7月, 仙台.

(c) 研究会

(i) 全国規模

- 1) 山田武千代, 齊藤秀和, 宮部結, 安部友恵, 富澤宏基(2023). 麻黄湯による好酸球DNA放出への影響. 第38回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会, 11月, 東京.

(ii) 地方規模

- 1) 富澤宏基, 川寄洋平, 鈴木真輔, 山田武千代(2023). 耳下腺癌の臨床的検討. 第27回北日本頭頸部癌治療研究会, 10月, 仙台.
- 2) 山田武千代(2023) 上気道アレルギーの基礎と臨床. Allergy Forum 2023 in Nagano, 1月, 長野, 特別講演.
- 3) 山田武千代(2023) 上気道アレルギー診療とCovid-19. Allergy Forum 2023, 2月, 山口, 特別講演.
- 4) 山田武千代(2023). 鼻アレルギーとAirway Medicine. 浜松花粉症Webセミナー2023, 2月, 浜松, 特別講演.
- 5) 山田武千代(2023). 耳鼻咽喉科領域でよく診る慢性咳嗽の原因疾患とリフミアの位置づけ. 令和5年プライマリケアセミナー, 2月, 東京, 特別講演.
- 6) 山田武千代(2023). アレルギー性鼻炎と抗ヒスタミン薬の役割. 難治性アレルギー疾患を含めて. 令和5年秋田県アレルギー疾患研究会, 2月, 東京, 特別講演.
- 7) 山田武千代(2023). 鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎の治療戦略. Airway WEB Seminar in KANSAI, 3月, 大阪, 特別講演.
- 8) 山田武千代(2023) アレルギー性鼻炎とAirway medicine. 第5回東京城南ENTセミナー, 4月, 東京, 特別講演.
- 9) 山田武千代(2023). 咳嗽からみたAirway Disease. 令和5年島根県耳鼻咽喉科医学会学術講演会, 4月, 島根, 特別講演.
- 10) 山田武千代(2023). 難治性上気道アレルギーの病態と治療. 令和5年岐阜県耳鼻咽喉科懇話会, 6月, 岐阜, 特別講演.
- 11) 山田武千代(2023). 難治性アレルギー疾患と長引く咳. 令和5年日本耳鼻咽喉科学会福井県地方部会学術講演会, 7月, 福井, 特別講演.
- 12) 山田武千代(2023). 耳鼻咽喉科疾患と上気道咳嗽症候群(UACS). 第36回杏林大学耳鼻咽喉科病診連携会議講習会, 7月, 東京, 特別講演.
- 13) 山田武千代(2023) 耳鼻咽喉科医が関わる上気道咳嗽症候群(UACS). Cough Web Seminar in Asahikawa 2023, 9月, 旭川, 特別講演.
- 14) 山田武千代(2023). アレルギー疾患と長引く咳. 第19回埼玉耳鼻咽喉科感染症アレルギー研究会, 10月, さいたま, 特別講演.
- 15) 山田武千代(2023). 難治性上気道アレルギー疾患の病態と治療. 令和5年度愛媛県耳鼻咽喉科医学会学術講習会, 10月, 愛媛, 特別講演.
- 16) 山田武千代(2023). 気道アレルギーの原因抗原と病態. 第16回鼻アレルギーフォーラム in Saitama, 11月, さいたま, 特別講演.
- その他
- 1) 鈴木真輔(2023). 専攻医講習: 専門医認定試験過去問解説講座3「喉頭領域」. 第37回日本耳鼻咽喉科学会秋季大

- 会,11月,横浜.
- 2)山田武千代(2023)理想的な第2世代抗ヒスタミン薬.MeijiSeikaファルマWEB講演,4月. *Online.*
 - 3)山田武千代(2023)上気道疾患/上気道咳嗽症候群(UACS).リフヌア発売1周年記念講演会 in 東京,6月,東京,特別講演.
 - 4)山田武千代(2023)難治性副鼻腔炎の病態と治療.サノフィ社内教育用レクチャー,7月.
 - 5)山田武千代(2023)耳鼻咽喉科領域における難治性慢性咳嗽.LYFNUA® Cough Web Seminar in Osaka,8月,大阪,特別講演.
 - 6)山田武千代(2023)「舌下免疫療法について」あきたメディカル通信秋田県アレルギー, AKT秋田テレビ,10月.
 - 7)山田武千代(2023)耳鼻咽喉科医が診る慢性咳嗽疾患の診断と治療 -Up to Date-.Cough Seminar in 三島,11月,大阪,特別講演.
 - 8)山田武千代(2023)慢性咳嗽と上気道咳嗽症候群(UACS).LYFNUA Cough Seminar 2023 in 福島,12月,福島,特別講演.
 - 9)山田武千代(2023)「難治性の慢性咳嗽」の症例像. Kyorin リフヌアリーフレット監修.
 - 10)山田武千代(2023)もしかして花粉症のしわざ.ピラノアWEBセミナー動画.
 - 11)山田武千代(2023)抗原特異的IgE検査.一般社団法人日本アレルギー学会, e-learning.

(秋田医学51、2024より)